

科目名	図書館制度・経営論	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
	司書資格科目 / 必修 (法定科目名「図書館制度・経営論」)	
科目概要	授業内容	図書館制度は、図書館法をはじめとして、当該地方自治体の条例・規則等によって成り立つものである。また、近年は図書館の委託など新しい経営の動きがみられる。本講座では非営利組織にして、かつ教育機関としての責務を負う図書館の望ましい経営や管理のあり方について考察する。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館経営の基本的理念および、図書館に関する法律や図書館政策等を学ぶことによって、図書館制度や図書館経営の考え方について理解を深め、予算の確保やサービス計画等に対処できる素地を身に付ける。</li> <li>・図書館に対する評価のあり方や評価の基準を学ぶことによって、サービス改善に向けての適切な方策が立てられる。</li> </ul>
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共図書館設置の法的根拠 (図書館法)</li> <li>(2) 他館種設置の法的根拠 I (学校図書館法、国立国会図書館法)</li> <li>(3) 他館種設置の法的根拠 II (大学設置基準、身体障害者福祉法)</li> <li>(4) 図書館サービス関連法規 I (子どもの読書活動推進法等)</li> <li>(5) 図書館サービス関連法規 II (著作権法、個人情報保護法等)</li> <li>(6) 図書館政策 I (国)</li> <li>(7) 図書館政策 II (地方公共団体)</li> <li>(8) 図書館経営の意義</li> <li>(9) 図書館の組織と職員 I (組織構成、館長の役割、人事管理)</li> <li>(10) 図書館の組織と職員 II (図書館協議会、ボランティアとの連携等)</li> <li>(11) 図書館におけるマーケティング</li> <li>(12) 図書館のサービス計画と予算の確保</li> <li>(13) 図書館業務・サービスの調査と評価</li> <li>(14) 図書館の施設・整備</li> <li>(15) 総まとめ</li> </ol>	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。講義中で配布するプリントを用いる。</p> <p>【参】竹内紀吉編著『図書館経営論』(新現代図書館学講座 3) 東京書籍 2005 年 ISBN4-487-71473-7</p> <p>【参】高山正也ほか編『改訂図書館経営論』(新図書館学シリーズ 2) 樹村房 2005 年 ISBN4-88367-073-2</p> <p>【参】宮沢厚雄著『図書館経営論 (改訂版)』(図書館情報学の基礎 2) 勉誠出版 2006 年 ISBN4-585-00185-9</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉テスト 85%、受講態度 15%</p> <p>〈基準〉図書館制度が図書館に関する諸法規に基づくことを理解し、図書館独自の経営理念や図書館評価の考え方、その他図書館経営に関する基本事項が理解できていれば合格とする。</p>	
備考		